

G i k a i

2018.7.19 第50号

おみたまま市議会だより



～ Contents ～

- 第4回議会報告会のご案内 P2
- 6月定例会 議案審議結果 P4～5
- 委員会審査 Q & A P6～7
- 一般質問 P8～12
- 視察報告・研修 P14
- プレゼントクイズ、市民の声 P15
- 議長通信、9月定例会予定 P16

小川小学校運動会

今年も開催します 第4回 議会報告会

小美玉市議会では、「開かれた議会」「改革を推進する議会」を推進するため今年も議会報告会を開催いたします！

3日間とも同一の内容で開催いたしますので、皆様のご都合にあわせてお越し下さい。

第1部 議会報告（約40分）

各委員会の直近の議案審査報告や調査状況について

第2部 意見交換（約40分）

市民の皆様方と市議会や市政についての意見交換



7月31日（火）

19:00～20:45

美野里公民館
（大会議室）



8月1日（水）

19:00～20:45

生涯学習センター
（コスモス 集会室）



（写真は昨年の各会場の様子です。）

8月2日（木）

19:00～20:45

小川文化センター
（アピオス 小ホール）



- ★ 事前申込は不要です。受付は、開始時間30分前からとなります。
- ★ 終了時間は、当日の進行状況により早まる場合があります。
- ★ 議会広報作成のための写真撮影・録音を許可しておりますのであらかじめご了承ください。





施政方針を述べる島田市長

去る4月1日に告示された市長選挙において、無投票再選を果たした島田市長は、定例会の冒頭で、市政4期目のスタートにあたり、3つの基本理念を掲げ、新たな市の将来像である『ひともの地域』が輝きはばたくダイヤモンドシティ』の実現に尽力していきたいと施政方針を述べました。

島田市政4期目スタート!

平成30年第2回定例会は、5月31日から6月18日までの19日間の会期で開かれ、31件の議案等について審議しました。
この中には、教育長等の人事案件などが含まれており、市長から提案された議案等はすべて可決（承認・同意）されました。
また、6月6日から7日にかけての2日間で10人の議員が一般質問に立ち、市政を質しました。



永年勤続議員表彰

市政の発展に尽くした功績を称え、表彰状及び感謝状が授与されました。

《表彰状》

- 全国市議会議長会
議員 20年以上 荒川 一秀
議員 15年以上 大和田 智弘
- 茨城県市議会議長会
議員 20年以上 荒川 一秀
議員 15年以上 大和田 智弘

《感謝状》

- 全国市議会議長会評議員
市村 文男



荒川議員

市村議長

大和田議員

議案番号	議案名称	内 容	付託委員会	審議結果
59号	工事委託契約の変更契約の締結について	常磐線羽鳥駅橋上駅舎化及び東西自由通路新設工事に伴い、東西自由通路に接続するエレベーターの規格変更が発生したため、原契約19億221万6千円に、変更額9,828万円を増額し、変更契約額20億49万6千円として、変更工事委託契約を締結するもの	産業建設	原案可決
60号	市道路線の認定について	開発による宅地造成に伴い寄附を受けた道路を市道美1641号線、市道美1642号線として認定するもの	産業建設	原案可決
61号	小美玉市情報公開審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、久保田智子氏の再委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
62号	小美玉市情報公開審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、金子政巳氏の再委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
63号	小美玉市情報公開審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、高野晴夫氏の再委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
64号	小美玉市情報公開審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、新たに亀田哲也氏の委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
65号	小美玉市個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、久保田智子氏の再委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
66号	小美玉市個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、金子政巳氏の再委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
67号	小美玉市個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、高野晴夫氏の再委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
68号	小美玉市個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、新たに亀田哲也氏の委嘱につき同意を求めるもの	—	原案同意
69号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、長島敬志氏の再任につき同意を求めるもの	—	原案同意
70号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、市村勇氏の再任につき同意を求めるもの	—	原案同意
71号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、沼田俊男氏の再任につき同意を求めるもの	—	原案同意
72号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、関勇氏の再任につき同意を求めるもの	—	原案同意
73号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	教育長の任期満了に伴い、加瀬博正氏の再任につき同意を求めるもの	—	原案同意
74号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	教育委員の任期満了に伴い、鶴町庄二氏の再任につき同意を求めるもの	—	原案同意
75号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	教育委員の任期満了に伴い、山口和弘氏の再任につき同意を求めるもの	—	原案同意
76号	工事請負契約の締結について	小美玉市玉里学習等供用施設改修工事の請負契約を締結するもの	—	原案可決

■ 議員提出議案

発議番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
1号	議会活性化特別委員会の設置について	議会活性化に関する諸問題の調査、研究及び議会報告会の企画運営を行うため	—	原案可決

■ 請願・陳情

発議番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
平成29年2号	小美玉市空のえき「そ・ら・ら」イベントひろばヘドーム建設に関する請願書	空のえき「そ・ら・ら」イベントひろばへ雨対策設備の設置を求めるもの	産業建設	採択

平成30年第2回定例会 審議結果等一覧 (全31件)

■市長提出議案

報告番号	案件名	内容	付託委員会	審議結果
2号	専決処分の承認を求めることについて	地方税法及び地方税施行令の一部を改正する法律の施行に伴い、小美玉市税条例の一部を改正する条例の専決処分	—	原案承認
3号	専決処分の承認を求めることについて	地方税法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴い、小美玉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分	—	原案承認

議案番号	議案名称	内容	付託委員会	審議結果
50号	小美玉市税条例の一部を改正する条例について	地方税法の一部改正に伴う固定資産税に関する軽減特例を追加し、また、入湯税に関する項目を追加し、課税対象等基準を定めることに伴い、小美玉市税条例の一部を改正するもの	総務	原案可決
51号	小美玉市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について	茨城県医療福祉対策要綱等の改正により、県の医療費公費負担制度（いわゆるマル福）の小児の入院に対する対象年齢が、高校3年生相当まで拡大されること等に伴い、小美玉市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正するもの	文教福祉	原案可決
52号	小美玉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い、小美玉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正するもの	文教福祉	原案可決
53号	小美玉市基金条例の一部を改正する条例について	幼児教育の充実のために、必要な資金を積み立てることを目的とし、幼児教育振興基金を設置するため、小美玉市基金条例の一部を改正するもの	文教福祉	原案可決
54号	小美玉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	厚生労働省の基準が改正されたことに伴い、小美玉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正するもの	文教福祉	原案可決
55号	平成30年度小美玉市一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ7,449万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を249億2,550万3千円とするもの	各委員会	原案可決
56号	平成30年度小美玉市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ620万円を増額し、歳入歳出予算の総額を16億8,970万7千円とするもの	産業建設	原案可決
57号	平成30年度小美玉市農業集落排水特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ310万円を増額し、歳入歳出予算の総額を2億7,923万3千円とするもの	産業建設	原案可決
58号	工事委託契約の締結について	市道 小10916号線の平成30年度道路整備事業において、工事委託契約を締結するもの	産業建設	原案可決

委員会 審査 Q & A

各委員会に付託された議案を審査

本会議で付託された議案等について、11日から13日にかけて行った各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

総務
(委員) 島田 田川 本木
長村 大和 小岩 植

環境フェスティバル

Q 環境衛生費の環境フェスティバル補助金について？

A 10月開催予定の世界湖沼会議のプレイベントの気運醸成を図るため、小美玉市環境フェスティバルを開催する予算を計上した。



▲環境フェスティバル 2018 のポスター

防災行政無線整備事業 費の減額補正

Q 防災行政無線放送施設整備事業の減額補正の要因は？

A 平成29年度での補助金交付決定に伴う事業費の減額である。



▲霞台厚生施設組合現地視察

文教福祉

(委員) 口木 川田 井仲 井
関 鈴 荒戸 藤谷 石

マル福制度の改正

Q 県の医療費公費負担制度（マル福）の小児の入院に対する対象年齢が高校3年生相当まで拡大されることなどに伴い小美玉市にはどのような影響があるか？

A 医療費の本市負担額は軽減されるが、新受給者証は1年間しか有効期間がなく誕生月の翌月に切替えとなるなど、システム改修や郵送料などの事務費、所得判定や受給者証の発行などの事務作業量などの負担が増える。

※例えば、制度改正後の10月生まれの方には、有効期間1か月の受給者証を9月下旬に郵送し、10月下旬には、11月から1年間有効の受給者証を郵送する。

放課後児童支援員の基礎 資格を拡大

Q 現在、小美玉市には県知事が行う研修を修了した資格取得者はどれくらいいるのか？

A 放課後児童クラブの指導員54名、うち県知事の研修を修了した者が21名（保育士資格者5名、大卒者1名、教員資格者1名）となっている。



▲小美玉学校給食センター現地視察



▲羽鳥駅現地視察

産業建設

(委員) 谷村 村目 槻島
幡木 野笹 大福

羽鳥駅橋上駅舎化及び東西自由通路新設工事

Q 今回、エレベーターの規格変更に伴う工事委託契約の変更契約において、約1億円増額になるのはなぜか？

A エレベーターの規格が大きくなることに伴い、建築物の変更が必要になることによる増額とJRから聞いている。

玉里地区地籍調査事業

Q 地籍調査システムの追加導入により、事業の進捗が早まるのか？

A 今回の地籍調査システムの追加導入は担当課の人員増によるものであり、現地調査を考慮すると事業完了を早めることは難しい。引き続き平成38年度事業完了を目指し努力する。

6月定例会(傍聴者数)

日程	会議等の主な内容	傍聴
5月31日	全員協議会 本会議(開会、議案上程)	2名
6月6日	本会議(一般質問) 地方創生まちづくり特別委員会	11名
6月7日	本会議(一般質問) 広報特別委員会	3名
6月11日	総務常任委員会	-
6月12日	産業建設常任委員会	-
6月13日	文教福祉常任委員会 百里基地・茨城空港対策特別委員会	-
6月18日	議会運営委員会 全員協議会 本会議(委員長審査報告採決、閉会)	2名

※傍聴には、簡単な受付が必要です。
(氏名・住所・職業・年齢の記入)

市長の顔ぶれ...



一般質問

します!

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

【質問者 10名】質問 29項目

P8	村田 春樹	議員
	鈴木 俊一	議員
P9	戸田 見成	議員
	小川 賢治	議員
P10	木村 喜一	議員
	石井 旭	議員
P11	福島ヤヨヒ	議員
	谷仲 和雄	議員
P12	長島 幸男	議員
	植木 弘子	議員

羽鳥駅橋上化及び周辺整備等の進捗は

7月より駅舎等の鉄骨工事に着手予定



村田 春樹

Q 現在の羽鳥駅橋上化、羽鳥駅周辺整備事業、駅前広場の進捗状況は

A 都市建設部長 羽鳥駅橋上化については、これまでは主に既存建築物等の解体を行ってきたが、今後は駅舎等の鉄骨工事に着手する予定。駅前広場については、昨年は仮設ロータリーを設置した。来年度からは、駅前広場の整備を進める予定。

Q 県関連事業の茨城空港、東京駅間高速バスの新停留所設置を

A 企画財政部長 現在、建設工事中の（仮称）石岡小美玉スマートインターチェンジアクセス道路を念頭に置いた茨城空港東京駅間の高速バスのルートの見直しは、定時性、速達性の維持向上の観点から大いに有効であると考えられ、県に確認したところ、現行ルートより時間短縮が見込めるとのこと。今後も県の動向に注視し、茨城空港の利用促進につながるよう努めていきたいと思います。



▲地域再生拠点施設 空のえき「そ・ら・ら」

Q 空のえき「そ・ら・ら」は今後、指定管理者制度導入を視野に入れているのか、今後の展望は

A 産業経済部長 今後の展望は、地域再生拠点としたコンセプトのもと空のえき「そ・ら・ら」運営委員会を設置し、指定管理者制度の導入など、意見等を踏まえながら協議検討し、地域の方や市民が自慢できるような魅力ある施設として成長していくよう努力していく。

知恵と工夫を凝らし明るい笑顔のサービスは

どなたにも優しいサービスのさらなる向上を



鈴木 俊一

Q 茨城県地域防災計画において、小美玉市は、東海第二原発から30km圏内に入っていないが、屋内退避をどう考えているか

A 危機管理監 知事の判断により注意喚起や連絡があった場合には、市民の皆様は速やかにお知らせする。

Q 原子力災害時、ひたひたなか市民の避難受け入れは

A 危機管理監 協定に基づき受け入れますが小美玉市民の安全と安心を最優先に考えながら、人道的な観点から協力させていただく。

Q 外国人の獲得に市の予算を投入するところもあるが、外国人労働者について市の考えは

A 産業経済部長 定住人口の増加対策として外国人技能実習生を推奨しているが、斡旋はしていない。

Q プレミアム商品券の発行を早められないか

A 産業経済部長 商工会と詰めながら、早い時期に発行できるように努める。

Q 茨城空港周辺に宿泊施設をどう考えているか

A 産業経済部長 リゾート型のホテル誘致は難しいので、ビジネスホテルのような宿泊施設が立地していただければと推進している。

Q 乳製品で乾杯を推進する条例の効果は

A 産業経済部長 小美玉ふるさと食品公社の売り上げは、条例施行後15.2%に増加している。

Q 茨城空港からの税収は

A 総務部長 公益のために直接占有する部分の固定資産税を減免している。今年度は1429万円のうち、701万円を減免している。航空燃料譲与税は、平成29年度で約396万円となっている。

Q 茨城空港周辺の開発は

A 産業経済部長 来年2月にレンタカー会社が、隣接地に本社機能を移転する開発行為が出ている。

小美玉市の財政の状況は悪化していないか

より一層の行財政改革に取り組む

戸田見成



- Q** 小美玉市の災害対策を含めた危機管理を問う
- ①** 災害廃棄物処理計画の策定は
- ②** 平成29年度防災訓練の反省会など課題の確認は実施したか
- A** 危機管理監 災害廃棄物処理計画の策定については、新処理施設整備に伴い災害廃棄物の取扱いや処理対応等、検討していく必要性があり、今後、国・県・関係各機関等と連携し、取り組んでいく。また、防災訓練の反省会の課題の確認は、一般の方を対象にしたアンケートをもとに、地域の要望等を踏まえながら、多くの方が参加できる体制づくりや実践的な防災訓練のあり方を検討していく。
- Q** 他の自治体の職員不祥事発生と本市の職員管理の基本方針と確認状況は
- A** 総務部長 他自治体の職員不祥事発生は住民の信頼を損なう行為であり、非常に遺憾に思う。職員への綱紀粛正や法令厳守等については、庁議などを通じて定期的に周知をしている。改めて現状の把握を行い、適正管理に努めたい。
- Q** 学校教育について
- ①** 学習指導要領改訂の対応は
- ②** 小中一貫校の教育の内容は
- A** 教育長 新学習指導要領を踏まえ、今後10年間の教育施策方針となる教育振興基本計画を策定したので、計画的に進めていく。また、小中一貫校の教育の内容は、教育課程の編成等に向け、協議している。
- Q** 産業経済部長に問う
- ①** 企業誘致はやるきがあるか
- ②** 「そ・ら・ら」の民間委託は
- A** 産業経済部長 市の優遇措置も併せて、計画的な土地利用を推進し、企業誘致に取り組んでいる。また、「そ・ら・ら」は運営委員会を設立し、民間等への指定管理を目指していきたい。
- Q** 都市建設部長に問う
- ①** 本年度の小川・玉里地区の道路事業の計画は(玉里地区が少ない)
- ②** 栗又四ヶ線の工事完了の見通しは
- A** 都市建設部長 本年度、小川地区は15路線、玉里地区は1路線を予定。栗又四ヶ線の工事完了については、地権者、地域関係者のご理解を得ながら、早期完成を目指す。

女性活躍推進事業の進捗状況は

女性対象の「マーケティングセミナー」等開催を計画

小川賢治



- Q** H30年度の主な事業
- ①** 女性活躍推進事業の進捗状況は
- A** 市長公室長 本年度は、国の補助である「地域女性活躍推進交付金」を活用し、働く女性の人材を育成するため「女性のリーダーシップ開発講座」の開催や起業・創業者を考えている女性を対象とした「マーケティングセミナー」などの開催を計画している。
- ②** 「夢先生」派遣事業について
- A** 教育部長 平成26年度より市内全小学校(5年生対象)へトップアスリート(競技、国籍、ジャンル不問)を「夢先生」として派遣し、子どもたちに夢を持つことやそれに向かい努力することの大切さを伝える事業を実施している。今年度から対象者を全中学校(2年生)まで拡大し、より具体的に将来をイメージする機会をつくり、夢の実現に向け、子どもたちの背中を押せるような授業を展開していきたい。
- Q** 観光行政について
- ①** ゴールデンウィーク中(4月28日～5月6日)の観光客数の状況は
- ②** 観光スポット振興策は
- A** 産業経済部長 ①空のエリアとして、茨城空港への来場者数は、搭乗者を含め約4万7200人、空のえき「そ・ら・ら」には、約2万4200人、その他の観光施設等を含めると合計約9万6000人の人出があった。
- ②** 小美玉市の恵まれた自然環境を観光スポットとし、ツアー会社等に情報提供をするとともに、小美玉市の魅力を発信し交流人口の拡大を図ってきたい。



▲空のえき「そ・ら・ら」牛乳まつりの人出

運営部青年層へ構想実現の為の事業資金を！

活動資金は趣旨に賛同し公共施設を利用

木村 喜一



- Q** 羽鳥駅前市有地、活用
の行方 サウンディング型
市場調査結果をどう評価
し、今後どのように活かすか
- A** 都市建設部長 民
間事業者の意見を聞け
たことは意義があった。
今後の進め方につい
て庁内関係課と協議を
行っており、できるだけ
早く市有地利活用案
のたたき台を示したい。
- Q** 駅周辺の将来像
- 本市が抱く戦略的な建
設事業計画、その施設
整備や運営方法、市民
の要望やアイデアをど
う活用するか
- A** 都市建設部長 民間
活力を導入する方法を前
提に現在検討している。
- Q** 全国初の試み「ヨー
グルトサミット」成功
へと導く創意工夫は
- A** 企画財政部長 ヨー
グルトと市特産の野菜や
卵、豚肉などのアレンジ料
理の提供を検討している。
- Q** 酪農を核とした畜
産全般が繁栄する工夫
や新商品の開発状況は
- A** 企画財政部長 市内



▲ヨーグルトサミット運営部会の活動風景

- 飲食店や菓子店等にヨー
グルトを使った料理や
スイーツの開発、酪農体
験型観光企画の試作がス
タートしている。
- Q** サミット終了後、最
終的な本市の目標と将来
に渡り期待される効果は
- A** 企画財政部長 人財
を育み、異業種間に交
流を生み、本市の将来
の発展に大きな財産と
なるものと考えている。
- Q** サミット運営部会
の青年層への活動資金
の交付を望む
- A** 企画財政部長 基
本的に公共施設を活用
し、市内青年層の皆様
には、趣旨に賛同いた
だいた上で活動を行っ
ていただいている。

空のえき「そ・ら・ら」指定管理者制度の導入を

指定管理者への移行も視野に入れる

石井 旭



- Q** 第1回全国ヨーグルト
サミットin小美玉の進
捗状況を伺う
- ①ガバメントクラウド
ファンディング寄付金
1000万円の調達状況
とデメリットは②茨城県
の支援・協力体制は③実
行委員会が3000万円
の委託契約の主体になれ
るか、法的に問題ないか
- ④第2回の開催自治体は
決まっているか
- A** 企画財政部長 ①ガバ
メントクラウドファンディ
ングは、6月上旬を目途に開始
する。デメリットは、寄附金
なので、見込みを立てるのが
非常に難しい。②県農林水産
部所管の協力で、県内各関係
団体へ協力量請及び特産品普
及拡大を図るための補助金
100万円などの支援をいた
だいている。③実行委員会方
式は広く事業実施の手法とし
て採用されており、会則のほ
か、事務規定を策定し、市財
務規則に準じる形で事務執行
を行っていく予定。④現在の
ところ第2回の開催地に手を
挙げている自治体はないが、
- Q** 空のえき「そ・ら・ら」
の現状と今後の計画を伺う
- ①H29年度の収支状況は
②毎年イベントの業務
委託1000万円は販
売促進に繋がっている
か③駅長の雇用計画は
④早急に指定管理者制
度の導入を考えるべき
だと思いが⑤今後の拡
張計画の見解は
- A** 産業経済部長 ①収
入3075万4276円、
支出7424万5187
円。②H29年度の各
店舗の売り上げ総額が
2億5000万円、約2%
の増額となっている。
- A** 市長 ③これまでの
幅広い人脈や実績を踏ま
えて、現在の駅長に継続
してお願いする。④今年
度、運営委員会を設置し
て、指定管理者への移行も
視野に入れながら、今後
のあり方を検討していく。
- A** 産業経済部長 ⑤茨城
空港周辺の賑わいづくり構想
の一環として検討していく。



後期高齢者健康診査の無料化を

広域連合等と連携を図りながら検討していく

福島 ヤヨビ

Q 後期高齢者健康診査について

健康診査をより多くの高齢者が受診しやすいよう後期高齢者の受診負担の無料化を願う

A 保健衛生部長 後期高齢者検診は原則無料だが、追加項目の心電図、貧血、眼底検査は2150円となっている。H28年度の受診率は18.3%で国保特定健診より低い。追加項目の自己負担金は市の財政状況等を考慮し、今後検討していきたい。

Q 窓口サービスのワンストップ化はどう進んだか

ローカウンターや仕切りなどができたが、プライバシーを守るうえで高齢者等にも優しい十分な対応ができていない

住民サービスの基本である笑顔や挨拶がしっかりとできているか

A 小川総合支所長、玉里総合支所長、市長公室長 窓口サービス向上に向け、協議を重ね、小川

総合支所、玉里総合支所、本庁それぞれロー

カウンターを活用し、高齢者、妊婦、障がいのある方にも十分配慮し、プライバシー問題にも個室で相談等を受けている。今後もワンフロアワンストップサービスの体制づくりを推進すると共に、窓口業務の質の向上に努めていきたい。

Q ごみ減量化の現状は新ごみ処理場の状況説明は十分になされているか

A 市民生活部長 H23年度一人1日632gから各年次の減量目標を定めており、住民、事業者の理解協力を得ながら、今後も3Rを推進していきたい。

新ごみ処理場については、事業主体の霞台厚生施設組合が住民説明会やウェブサイト等で情報提供に努めており、地元市としても組合と連携しながら周知を図りたい。

本市の「シティプロモーション」は

小美玉にゆかりのある人たちの心に響かせる

谷仲 和雄

Q シティプロモーションへの取り組みを聞く

A 企画財政部長 まちに住む人や関わる人、出身者など、まちにゆかりのある人が、まちの魅力を語れるようになり、それが、まちへの親しみや愛情・まちへの関わりを深めることに繋がり、郷土愛と当事者意識が高まっていく。

この流れの中で、一人ひとりの可能性や地域の魅力を発掘して磨き上げ、光をあてて市内外の人の心に響かせる。小美玉市民や本市にゆかりのある人たちが主役・主体のシティプロモーションへと繋げていきたい。

Q 「わかりやすい財政白書」が作成されホームページで公開されている。市民協働と戦略的なまちづくりを進める上で、行政と市民が

財政情報を共有し、まちづくりの共通認識を持つことは必須条件と考える。「作成」から「活用」へ、わかりやすい財政白書の活用は？

A 市長公室長 情報共有に努めるため様々な情報をわかりやすく伝える必要がある。本白書については各団体の会議等において資料として配布したい。

また、広報おみたまへの掲載を調整・検討するとともに、財政情報を含め市政全般における情報提供についてホームページの適切な更新に努める。



▲小美玉マーケティングスクールの様子

小川運動公園施設の整備・充実を

公共施設等総合計画を踏まえ、検討していく



長島 幸男

Q 施設改修計画（長寿化計画）について

小川運動公園体育館の雨漏り、外壁の老朽化、駐車場の街路灯の整備等指摘をされているがその対応について伺う

A 教育部長 施設の状態について、建設から相応の年数が経過しており、老朽化から維持修繕費等も増加傾向にある。体育館は耐震基準が満たされていないことから、公共施設等総合計画を踏まえ、耐震診断を実施し、施設のあり方や対応について検討していきたい。

また、体育館等の修繕についても現地確認のうえ、検討して進めていく。

○施設は40年以上経過しており、早急な整備対応をお願いする。

Q 施設の内容の種類及び利用状況について伺う

A 教育部長 施設の利用者数は、平成29年

度、野球場6375名、テニスコート4038名、多目的広場6406名、体育館4719名、管理棟1082名と多くの市民に利用されている。



▲小川運動公園の体育館等施設

【その他の質問】

○小美玉市スポーツ推進計画について

・子どものスポーツ機会の充実について

・生涯スポーツ環境の推進について

・スポーツ環境の充実について

・スポーツ施設の充実について

小学生のプログラミング教育のサポート体制は

ICT支援員の効果的な活用方法を考えていく



*お詫びと訂正：議会だより第49号の植木議員の一般質問の「中高生のひきこもり」は「中高年のひきこもり」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

Q 小学生のプログラミング教育の必修化について

A 教育長 市内小学校には、コンピューター室のPCの他に、普通教室で使用できるタブレット端末機をグループに1台の割合で整備している。教員のサポート体制は、市内6名のICT支援員が、各校へ月に2回配置され、教材の準備や授業への支援、職員への校内研修支援を行っている。ICT支援員については、プログラミング教育導入後も、効果的な活用を探りながら進めていきたい。

Q AEDを含む救急救命講習の教職員への実施状況など、具体的な取り組みについて伺う

A 教育長 昨年度末の時点で、校長、教頭、教諭、養護教諭は、AEDを含む普通救命講習を全員が受けている。今年の新規採用教職員も、茨城県教育研

修センターにて今後受講予定である。

また、校内研修として市内消防署等職員に講師を依頼し、AEDを含む普通救命講習を市内の中学生全員が受講している。今後実施していきたい。

Q オレンジカフェの実施状況と今後の取り組みについて

A 福祉部長 オレンジカフェは、認知症の人とその家族、地域住民、専門職員の集いの場を提供し、認知症の人を抱える家族の介護負担の軽減及び社会的孤立防止を図るために実施している。昨年度は試験的に3回開催し、延べ15名の参加があった。

本年度より社会福祉協議会に委託し、毎月1回開催、実施場所の拡充については、今後検討を進めたい。

【その他の質問】

○一人下校児童の安全対策について

※ICT支援員とは：学校でICTを利用した授業が円滑に進むように教員や児童生徒のICT利活用を援助する人。

議員発議で（新）「議会活性化特別委員会」を設置！

議員発議第1号により、新たに「議会活性化特別委員会」が設置されました。

【目的】

小美玉市議会では、二元代表制における議会や議員の担うべき役割・議会と市民との関係等を明確に示すとともに、継続的な議会改革の推進を図るため、平成27年に議会の根幹を定義する「小美玉市議会基本条例」を制定しました。

今後は、これらの改革が後退することがないように、諸問題の調査、研究を行う必要があります。

議会報告会の継続的開催など更なる活性化を図っていくため、「議会活性化特別委員会」を設置しました。

【構成】

委員長 藤井 敏生

副委員長 植木 弘子

委員 荒川 一秀 関口 輝門 大槻 良明 岩本 好夫 長島 幸男
谷仲 和雄 幡谷 好文 木村 喜一 鈴木 俊一 村田 春樹

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行いました

地方自治法（昭和22年法律第67号）第182条第1項及び第2項の規定により、選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行い、議長による指名推選で下記の方が当選されました。

選挙管理委員は、委員4名及び委員が欠けた場合に備えて補充員4名で構成され、任期は4年です。

6月に任期満了となるにあたり、今回の議会定例会において指名推選で選ばれました。

	氏名
委員	本多 伸成
	篠原 成美
	谷島 和
	久保田 博之
補充員	鈴木 裕一
	宮本 和夫
	伊野 美也
	大山 進

ちょっとまめ知識

○指名推選とは・・・

議会の選挙では、議員に異議がないときは、指名推選を用いることができます（自治法118条2項）。

これは、特定の候補者をあらかじめ指定して会議に諮り、全員の同意によってその者を当選人とする方法です。



先進地に学ぶ

研修視察の報告

産業建設常任委員会・地方創生ま

ちづくり特別委員会合同研修

◆視察日：平成30年5月8日～9日

◆議員：野村武勝 大和田智弘

笹目雄一 小川賢治

福島ヤヨヒ 岩本好夫

谷仲和雄 幡谷好文

木村喜一

◆視察先

① 廃校を活用した都市住民等との

交流事業（静岡県島田市）

② 航空自衛隊浜松広報館エアパーク

（静岡県浜松市）



▲山村交流センターささま（廃校となった旧笹間小）で説明を受ける委員



▲航空自衛隊浜松広報館エアパークを視察（静岡県浜松市）

◆視察内容

「学校跡地利用」については各地で廃校校舎が増加する中、自治体や民間団体等が有効活用を図っています。当市においても市民のより良い場として有効活用し、雇用創出や観光誘致などの地域再生に繋げられるように、静岡県島田市の廃校を活用した都市住民等との交流事業について研修をしました。

また、県による「航空博物館建設構想」の調査が始まったことを受けて、浜松市の航空自衛隊浜松広報館エアパークの視察研修を実施しました。

女性目線で議会改革へ！

県内等女性議員による

意見交換会に参加



◆開催日：5月7日

◆場所：取手市役所

◆参加議員：植木弘子

◆内容

取手市議会では、女性議員の妊娠・出産・介護等での欠席の在り方などを議会改革の取り組みとして、ルール作りを議論しています。

今回、県内18市町・千葉県我孫子・柏・松戸など21市町45名の女性議員が参加し、取手市の「女性議員による議会改革特別委員会」が中心となったジャッジ・タイム&ワールドカフェ方式の対話による意見交換が行われました。

それぞれの立場、経験、そして世代の異なる様々な意見が交わされ、さらに「ワールドカフェ方式」という「話し合いの手法」も経験する事が出来ました。

第48回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第50号の中から、穴埋め問題を3つ出題します。正解した方の中から抽選で、10名の方に「キャトル・セゾン」（四季の里内）のお食事券1,000円分をプレゼントいたします。ふるってご応募ください！

問① 6月定例会の会期日数は〇〇日でした。

問② 第4回議会〇〇会は、7月31日～8月2日に開催されます。

問③ 6月定例会で、新たに設立した議会〇〇〇特別委員会。

◇応募方法 はがき・FAX・Eメールにて、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。

◇応募〆切 平成30年8月17日（金）まで ＊当日消印有効

◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉835 小美玉市役所 議会事務局 宛
FAX：0299-48-1199 Eメール：gikai@city.omitama.lg.jp
☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用いたしません。

第47回クイズの当選者

29通のご応募ありがとうございます。

ご当選おめでとうございます！

谷田 千衿さん	内藤 正華さん
郷内 武さん	田山 真由美さん
飯村 貞夫さん	菅谷 美津子さん
横山 由紀恵さん	高橋 夕紀さん
小泉 節夫さん	大貫 裕子さん

第47回クイズの正解

問① 3月定例会で一般質問を行った議員は〇〇名？

答え→ [13] 名

問② 平成30年度の一般会計の当初予算額は〇〇〇億円？

答え→ [250] 億円

問③ 3月9日の一般質問の傍聴者は〇〇名？

答え→ [10] 名

市の大事な予算興

味深く読ませていただきました。

又、今年は初めての第1回全国ヨーグルトサミットが行われるとの事。私も参加したいと思っています。すばらしいイベントに成る事を期待し、ワクワクしています。成功をお祈りします。

(羽鳥・女性)

ヨーグルトサ

ミットや、そ・ら・らなど沢山のイベントや催し楽しみにしています。

(中台・女性)

平成30年度の予算や

事業について詳しく知ることができました。

特に、ダイヤモンドシティ・プロジェクト事業の具体的な内容について興味をもちました。新規の女性活躍推進事業が楽しみです。「夢先生」派遣は、子どもたちが大好きな事業でしたが結構費用がかかっていたのですね。本年度も教育費が増え、子どもたちの未来を大切にす小美玉市の市政に好感をもちました。(羽鳥・女性)

(羽鳥・女性)

市民の声



たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。

毎号すみずみ

まで読んでいます。今回、歳入の項目を見て、財源がこんなに種類があることに驚きました。(納場・女性)

いよいよ羽鳥駅も素敵

な駅に生まれ変わりますネ。最高に楽しみです。工事の皆様の無事故を祈っています。(羽鳥・女性)

毎回議会だより

楽しく拝読させて頂いております。茨城といたら霞ヶ浦だと思うので、少しずつでも霞ヶ浦の水がきれいになる事を期待したいと思います。宜しくお願い致します。

(上玉里・女性)

議長通信



▲ TX 茨城空港延伸議会期成同盟会で会長就任した市村議長（土浦市：マロウド筑波）

TX 茨城空港延伸議会 期成同盟会設立総会開催

5月7日、つくばエクスプレス（TX）を茨城空港に延伸させることを目指し、小美玉市と周辺6市議会（土浦市、石岡市、つくば市、かすみがうら市、行方市、鉾田市）の正副議会が期成同盟会を設立。総会は、各市長、国会議員や県議が出席し、小美玉市議会の市村文男議長が会長に就任。「今後は、県や国などへの要望活動を展開し早期延伸に向け、まい進していきたい。」と決意表明した。

9月定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
8/26	27	28	29	30	31	9/1
2	3	4 本会議 (開会、議案説明等)	5	6	7	8
9	10 本会議 一般質問	11 本会議 一般質問	12 本会議 一般質問	13 決算特別委員会	14 決算特別委員会	15
16	17	18 総務常任委員会	19 文教福祉常任委員会	20 産業建設常任委員会	21	22
23	24	25	26 本会議 (報告、採決、閉会)	27	28	29
30						

■ 次の定例会は、9月4日（火） 開会予定です！

* 議場(市役所本庁舎3階)での傍聴には、簡単な受付(氏名・住所等の記入)が必要です。

* 委員会等の詳しい日程については、9月3日に開催する議会運営委員会でご協議します。議会事務局までお問い合わせください。

* 傍聴は人数制限等によりお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

* 定例会中の本会議（一般質問など）は、同時放映を行っております。本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所の1階ロビーに設置されているTVモニターでご自由にご覧いただけます（受付は不要）。

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

編集後記

月刊誌ランキング『子育て世代が住みたい田舎』部門で、常陸太田市が、人口10万人未満の部で、1位に輝きました。約10年前から取り組んできた移住・定住促進策や子育て支援策の拡充が市外の若い世代のハートに響き、好調なペースで移住者数が増加したと掲載されておりました。

我が小美玉市には、茨城空港があり、韓国定期便が、7年ぶりに復活するなど、大井川知事のトップセールスや県空港対策課の職員らが『営業マン』として熱心に飛び回った努力が実ったと茨城新聞で知りました。

常陸太田市と小美玉市は、ほぼ同じ人口約5万人です。市議会と致しましても、市の施策を精査しながら、移住・定住促進策や子育て支援を推進して参りたいと考えます。

『市議会だより』の更なる充実を図り、発信して参りますので、皆様のご支援よろしく願います。
(石井旭)



発行編集責任者

議長 市村文男

広報特別委員会 委員長 大槻良明

副委員長 谷仲和雄

委員 小川賢治

委員 石井好文

委員 植木弘子

委員 村田春樹